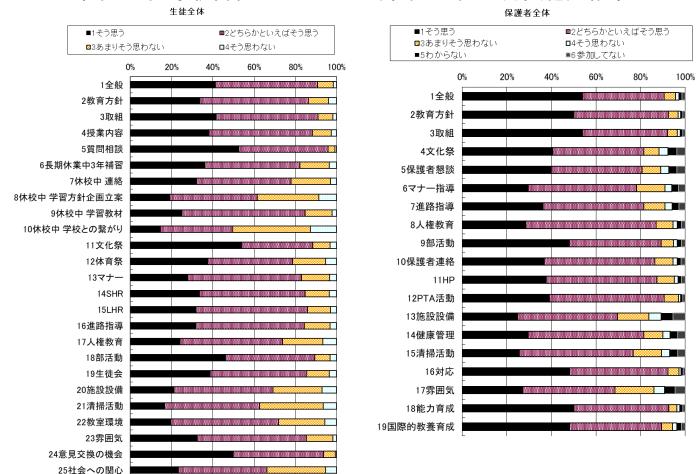
令和2年 学校評価アンケート〔令和2年12月実施〕結果



12月にご協力頂いた学校評価アンケートの結果についてお伝えします。今年度は、4月当初の一斉休業、その後の分散登校、全面再開後も教育活動の一つ一つの意味を再確認しながら行事を精選したり、新型コロナウィルス感染防止対策を行いながらの授業など新しい取組への対応などを行ってきました。生徒たちや保護者のみなさまには、ご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございました。集計ののち、全教職員が目を通しました。取組について振り返り、生徒・保護者のみなさまの声を真摯に受け取り、来年度に活かしていきたいと思います。

アンケート項目については、例年の項目より一部変更し、休業期間中のことをアンケート項目に加えております(生徒へのアンケート項目と保護者へのアンケート項目は多少異なります)。全体的な結果については、昨年度の結果と比較した場合、多少の変動はみられるものの、生徒、保護者ともに全体的には大きな変化はなく、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」という回答の割合が高くなっております。生徒は堀川高校での学校生活に概ね満足しており、保護者の方々には、堀川高校のさまざまな教育活動を概ね肯定的に捉えて頂いていることがうかがえます。

その中で、生徒アンケート[20][22]、保護者アンケート[13]の「学校の施設・設備」に対する項目が他と比較して低くなっております。その要因の1つとして、ICT環境に関する課題があげられます。昨年度末から休業期間にありましたが、ご家庭でのICT環境など調査させて頂きながら、「学びを止めない」ためにICT機器を活用したやりとりを行ってきました。しかし、生徒アンケート[10]の「休校中の学校との繋がり」の項目からは十分とはいえなかったことが見取れます。現在、京都市教育委員会の支援も受け、積極的にICT環境を整えております。今後は、授業をはじめ生徒の学習活動に、より一層活用していきたいと考えております。対面でこそ行えること、オンラインを活用するからこそ得られることを考え、主体的な学びへの支援をより一層行っていきたいと考えております。

また、日々の清掃活動やごみの分別など生徒の美化意識を高め、自分たちの学習環境を整えていけるよう、引き続き指導していきたいと考えおります。なお、保護者の方々におかれましては、生徒のご家庭での様子や困りごとなど、お気軽に担任へご連絡頂ければと思います。保護者と学校が連携しながら、生徒の「自立する 18 歳」への成長を支援していきたいと考えております。今後も生徒、保護者の声に耳を傾けながら、本校の教育活動を推進してまいります。